

小・中学校の英語環境の整備等について

～グローバル化社会で活躍できる人材の育成～

福生市では、市内全小・中学校において、児童・生徒の英語学習のための英語環境の整備を進めています。具体的には教室掲示の英語併記や英語による時間割表の作成など、教員や児童・生徒の手によって校内を英語で満たす活動に取り組んでいます。

本市では、「学校英語環境整備の手引き」を作成し市内全小・中学校に配布しました。本手引きでは、実際にどのようにすれば学校環境を英語化できるのかの手順や英語でどのように表現すればよいのかなどを具体的に示しています。

さらに本市では日本英語検定協会と提携し、26市初となる、実用英語技能検定の公費導入を実施する予定です。平成 28 年 10 月に中学校 3 年生全生徒と小学校 6 年生の希望する全児童、平成 30 年度からは本則実施として、中学校 3 年生全生徒と小学校 6 年生全児童の公費による受験を実施する予定です。

これらの事業により、小学校 1 年生から英語活動の実施を目指す本市の英語教育推進の一環として、より多くの児童・生徒が英語の学習に取り組み、子どもに自信と誇りをもたせ、グローバル化する社会においても、積極的に人とコミュニケーションが図れる資質・能力を育成することを目指しています。